

令和4年度 第2回 南大塚保育園 運営協議会 議事録

日時：令和5年 3月 16日(木) 18:00～

場所：南大塚保育園 ホール

出席者：学識経験者 原田 晃樹 氏 (立教大学 コミュニティ福祉学部教授)
父母の会代表 高木 めぐみ 会長 / 大場 晴子 会長
事務局 天海 誠 (豊島区社会福祉事業団 経理課長・保育園課長)
保育園職員 近藤 絵美子 園長
門田 洋行 副園長

司会：天海 誠

※添付資料

・「第2回運営協議会次第」 ・「R4 1年間のまとめ」

【 協議事項 】

① 令和4年度事業報告(園長より)別紙参照:「R4 1年間のまとめ」

・夏祭りについて:7月開催予定であった夏祭りがコロナの流行により、9月に順延した。これまでの開催方法と異なり、平日の夕方に保護者を招いて行う計画であったがそれについては中止する。保護者は招かず、通常保育の中で行った。次年度の開催方法について父母の会と協議したい。(コロナ以前では土曜日に保護者の会と保育園とで共催していた)

→ 「③ 父母の会より」参照

・修繕箇所について(副園長より)

施設の老朽化に伴い、園として主に修繕の必要な箇所を事業団事務局に提示する。事業団事務局からは事務局長、課長が豊島区役所に要望として施設の修繕を強く依頼した。これによりR4年度から改修が進んでいる。すでに終了したLED工事をはじめ、3/18より始まる玄関前の改修工事。さらには、令和5年度には全館エアコン交換工事。2階テラスのトリカゴ(落下物防止の金網)の塗装の塗り替え等控えている。その他の簡単な修繕については令和4年度内に豊島区保育課により修繕を進める他、業者による修理・改修を行っている。引き続き、工事の際には保護者の皆様にお知らせし、安全かつ混乱の無いように行っていきたい。

・令和4年度第三者評価を受けた。これまでの「ひとまち社」から「福祉総合評価機構」に変更した。実際に保育を見てもらい肯定的に見てもらえたほか、園児の情報管理など今後より一層の配慮が必要なところなどご指摘していただき今後の運営につなげていく。

② 令和5年度事業計画(園長より)

・コロナ対応について

3/13よりマスク着用基準の見直しに伴い、園児の食事の際のパーテーションをやめた。

次年度は、保護者に体温を記入してもらっていた健康チェックカードも行わないこととした。

職員のマスク着用については5/7までとしているが、区からの指示を待ち検討していきたい。

- ・行事の開催について。

運動会と発表会について今後、職員と検討を行い開催方法について決めていく。

現段階の案として、2歳児から5歳児クラスの参加で2部制を考えている。(2歳3歳の部と4歳5歳の部)

③ 父母の会より

- ・会費について令和3年度に縮小していたものを令和4年度には元の金額に戻し、中国雑技団の誘致を行った。しかし、今年度、途中入園の方などから父母の会への会費への抵抗感が見られた。

- ・次年度の役員を選出が困難な状況になっている。コロナの状況から働き方も戻りつつあるため、在宅勤務がなくなる家庭があることや、両親のフルタイム勤務の家庭では申し出る家庭がない状況である。

- ・令和5年度の夏祭りについては今年度同様に、景品の提供に留めたい。

- ・(上記の内容を踏まえ)父母の会のあり方が問われている。必要性を再確認したいところ。

④ 学識経験者様より(原田教授より)

- ・父母の会について

(ご自身も当園の保護者であったことから)常時であれば父母の会の存在はそこまで必要性を感じないところではある。南大塚保育園が民営化の際には保護者の意見を取りまとめるなど、非常時にこそ役割を発揮する。そうした状況を経験しているなかでの必要性はあると感じる。

- ・第三者評価の結果について知りたい。→園長より評価結果を後日送付する。

⑤ 事務局よりその他

- ・改修工事については、適時保護者の皆様に情報提供しながら、子どもの安全を第一に進めていく。

- ・各種行事については、コロナ禍で得たものも参考に、子どもを中心に、より効果的なものとなるよう保護者の皆様にも感想等いただきながら、次年度以降につなげていく。

- ・福祉サービス第三者評価結果について、原田委員にも共有する。

- ・父母の会の在り方は、今後も社会の動向も踏まえ、父母の会とともに検討していく。